

# 11月29日・30日開催決定！

## ～第9回「狭山市民芸術祭」に向けて～

例年2月に開催している自主事業「狭山市民芸術祭」は、今年度は市民会館の改修工事のため、11月29・30日の開催となります。第9回となる今回も、昨年同様、より高い芸術性を指向し、企画公演を有料にて提供します。

7月から「芸術祭実行委員会」がスタートし、詳細企画の検討が始まりました。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

開催予定 平成20年11月29日(土)～30日(日)

会場 狭山市民会館 大ホール

全体テーマ 出逢い

内容 大ホール：29日「世代を超えて」

加盟団体・青少年文化体験フェスタ参加者・  
伝統文化子ども教室参加者による舞台発表

大ホール：30日「企画公演」JULEPS & Friends ～いつまでも仲間～  
有料公演

実行委員会(主な役員)

- ・委員長 : 諸口高男
- ・副委員長 : 小川忠史
- ・事務局長 : 板屋捷子
- ・全体装飾 : 山崎光雄
- ・「企画公演」統括 : 竹迫ミナミ
- ・「世代を超えて」統括 : 花柳康元



第8回・市民芸術祭(平成20年2月)

----- さやま・文化の息吹 -----

## 茶道を身近なものに広めたい！

狭山市民茶道連盟は、会員相互の協力で自主茶会をメインにして「青少年文化体験フェスタ・芸術祭・博物館体験茶会・ほりっこ」といった行事に参加しています。その趣旨はいろいろありますが、ひとつにはやはり伝統文化である茶道を広めたいという思いがあります。おうちで祖父母が楽しんでいれば、孫にも、子どもたちが体験フェスタに来れば、一緒に来た大人にも、茶道が身近なものになるでしょう。

このごろ体験フェスタでリピータ-が増えてきてうれしいことです。それに力を得て、今ある行事を大切にしながらも「月釜を懸けられないか、茶道の制約を上手にコントロールして、伝統文化子ども教室に参加できないか」などと話し合っています。

茶道が日常生活の中に根ざし、受け継がれてほしいという思いで、他の文化を担うみなさんといっしょに活動していきたいです。



狭山市民茶道連盟 代表 土田 宗喜